

宮崎市郡医師会成人病検診センターを受診された皆様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等の研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。研究該当期間中はいつでも本研究への参加を拒否することが可能です。

| | |
|------------------------|---|
| 研究課題名 (研究番号) | 除菌後胃がんの内視鏡検診におけるインジゴカルミン色素有用性の検討 (2020-3) |
| 当施設の研究責任者 (所属) | 尾上 耕治 宮崎市郡医師会成人病検診センター |
| 他の研究機関および 各施設の研究責任者 | 潤和会記念病院 消化器科 吉山 一浩 |
| 本研究の目的 | ピロリ除菌保険適応拡大により、除菌後の検診者が増えそれに伴い除菌後胃がんの方も増えてきています。しかし、除菌後胃がんは、表面の一部ががんではない上皮で覆われ、内視鏡検診において診断が困難な場合があります。そこで、病変の境界や段差を明瞭化することに有用であるインジゴカルミンという色素を使用した場合、通常観察より胃がんの存在や診断がよりわかり易くなることが推察されます。 この研究では、当施設内視鏡検診で胃がんと診断された方の画像について、インジゴカルミンを使わない通常観察と使用した場合の画像を比較し、内視鏡検診における色素を使用する有用性について検討することを目的としています。 |
| 研究該当期間 | 2020年4月～2020年7月31日 |
| 研究の対象となる方 | 2011年4月より2020年3月までに宮崎市郡医師会成人病検診センターの内視鏡検診で除菌後に胃がんと診断された方 |
| ご協力頂く内容 | 上記期間に記録された診療情報〔検診時内視鏡検査画像（通常観察とインジゴカルミン使用画像）、胃がんの最終組織診断（組織型、壁深達度、最大径）およびピロリ除菌歴など〕を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則して個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。 |
| 外部への試料・情報の提供 | 研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、該当する患者さんが診療を受けた当施設の責任者（所長 尾上耕治）が保管・管理します。 |
| 個人情報の取扱 | 学会等や誌上での報告を行います。個人名や個人情報が公表されることはありません。 |
| 本研究の資金源（利益相反について） | 本研究に要する経費はありません。また、本研究参加の皆様は、新たな費用の負担を求めません。なお、利益相反の状況は、日本消化器がん検診学会に報告しその指示を受けて適切に管理されています。また、宮崎市郡医師会病院倫理委員会にても審査を受け適切に管理されています。本研究に関する研究全体及び研究者個人として、利益相反の状況はありません。 |
| お問い合わせ先 | 宮崎市郡医師会成人病検診センター 所長 尾上耕治（電話 0985-52-5111） （月～金 15:00～16:30） |
| 備考 | 特になし |